

そよげ 風

小郡小学校

No. 18 学校だより

平23年4月15日

チーム小郡小・・・東日本の復興のためにできること

校長 上田 保 明

新しい1年生を迎え、新しいスタッフで新しい年度が始まりました。希望の春ではありますが、3月11日に起きました東日本大震災について語らずにはおられません。突如として起きた大地震と津波の映像に釘付けとなり津波の脅威をまざまざと見せつけられました。多くの命が奪われたこと、1ヶ月たった今も、何もかも失った多くの方が不自由な避難所生活を送っていらっしゃることを思うと胸が痛みます。ご冥福と早期の復興を願わずにはおられません。

本校でも、子供たちの発案で少しでも力になればと、年度末ではありましたが、卒業式前に募金活動を行い、37万円のお金が集まりました。自分の貯金箱を持参する子、家族からの募金とメッセージを寄せる子などの姿から、小郡小の子供、保護者の力を見せつけられました。また、春休みには卒業生の保護者の方々がランドセルを60個も集められ被災地に送られました。同じ子を持つ親の気持ちが後押ししたようでこれまたすばらしい姿でした。

全国民が被災地の復興を願い、まさに「チーム日本」です。この言葉は、日本が一丸となって復興に協力しようというスローガンです。しかしこれは、被災地に物資を送ること、募金をすることのみならず私たち一人一人ができることを、個々人がしなければならないことをしっかりとやっていくことも復興の手助けであることを意味していると思います。サッカーを例にしても、“フォワード”という攻める人、“ディフェンス”という守る人、そしてゴールキーパーがいるようにそれぞれが役目を担って役目を果たして初めてチームとなるのです。こう考えると、我が小郡小でも「チーム小郡小」で頑張ることが、日本の復興へ力を貸すことではないかと考え、新年度の始業式で子供たちに話したところです。

小郡小の子供、そして教職員、保護者、地域の方々に構成される「チーム小郡小」のそれぞれの役目とは何でしょう。まず子供たちの役目とは勉強を頑張ることです。勉強を頑張ったくましく健やかな心と身体を手に入れることです。そのためには“目標”をもって日々生活しようと話しました。教職員は熱意を持って日々教育に当たること（最初の職員会議での話）、保護者は基本的な生活習慣を子供にしっかりと身に付けさせ心を育むこと、地域の方々は温かく見守り声をかけていただき多くの目で見ていることを子供に知らせることだと思います。そうして健やかな小郡っ子を育てることが「チーム小郡小」であり、日本の復興になると確信しています。

今回の震災を教訓に「チーム小郡小」の考え方で、保護者、地域の方々、そして学校がそれぞれの役目をしっかりと果たして、誇れる小郡小っ子の育成にがんばりましょう。チーム小郡小！

< 4月と5月の行事予定 >

4月			5月		
8	金	始業式	3	火	憲法記念日
11	月	入学式 給食開始 中学校入学式 委員会活動 安全点検	4	水	みどりの日
			5	木	こどもの日
12	火	鴻城・小郡幼稚園入園式10:00～ 学友区児童会	10	火	にこにこタイム 参観日14:05～ PTA総会15:05～
13	水	職員会議 身体測定(3・4年)	11	水	児童理解の会(第1回校内就学指導委員会)
14	木	1年生給食開始 給食集金日 身体測定(2・5年) 検尿15日まで	12	木	眼科検診(13:30～全校) 給食集金日
15	金	参観日 学級懇談会	13	金	1年遠足
18	月	歯科検診(13:30～上学年)	17	火	内科検診(1・3年生13:30～)
19	火	歯科検診(13:30～下学年)	19	木	耳鼻科検診(1・2・5年午前) 内科検診(2・4年生13:30～)
20	水	校内研修 身体測定(1・6年) ぎょう虫検査～25日	20	金	3年遠足
21	木	家庭訪問	23	月	養護実習生～6/17まで
22	金	家庭訪問 PTA役員会10:00～ ランチルーム	24	火	内科検診(5年生13:30～)
25	月	家庭訪問	25	水	内科検診(6年生13:15～)
26	火	家庭訪問 にこにこタイム 心電 図検査8:30～10:15 寄生虫検査～28日	26	木	学年集金日 耳鼻科検診(3・4・6年 午前)
27	水	家庭訪問 検尿再	27	金	運動会前日準備
28	木	1年生を迎える会 学年集金日	28	土	春の運動会
29	金	昭和の日			

< 入学式が行われました >



平成23年4月11日、咲き誇る満開の桜のもと、1年生77名を

新たに加え、小郡小学校は529名でスタートしました。全校児童それぞれが、希望と夢、そして、進級という自覚をもって出発してくれたものと思います。

本校の教育目標、人間尊重の精神を基盤に一人一人の児童に内在する諸能力と可能性を信じて、「志をもち、知恵を出し合い 心豊かにたくましく生き抜く子供」を育成する、をめざし、子供たちの可能性を信じ、一人一人のよさを引き出せるよう、全教職員が心を一つにして精一杯努力していきます。

ご家庭での温かい賞賛と励まし、そして、地域の皆様方からのご意見ご声援をいただきながら学校教育の推進に努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

(文責 教頭 水野 昭)